

「故障かな?」と思ったら

操作パネルの状態	音声メッセージ
お知らせランプ (赤) 点滅 液晶画面 「連絡先に電話してください。」 ブザー ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ	「ボンベに切り替えて、連絡先に電話してください。」
電源ランプ (赤) 点滅 液晶画面 「コンセントを確認してください。」 ブザー ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ ヲ	「コンセントを確認してください。停電の時は、ボンベに切り替えてください。」
お知らせランプ (黄) 点滅 液晶画面 「チューブが折れていないか確認してください。」 ブザー ヲ ヲ ヲ	「カニユーラやチューブが折れていないか確認してください。」 「カニユーラやチューブが折れていないか確認してください。警報が続く場合は、ボンベに切り替えて、連絡先に電話してください。」
お知らせランプ (黄) 点滅 液晶画面 「連絡先に電話してください。」 ブザー ヲ ヲ ヲ	「ボンベに切り替えて、連絡先に電話してください。」
お知らせランプ (黄) 点灯 液晶画面 「連絡先に電話してください。」 ブザー ヲ ヲ ヲ	「ボンベに切り替えて、連絡先に電話してください。」
お知らせランプ (黄) 点滅 液晶画面 「流量設定をもう一度やり直してください。」 ※流量が画面に表示されていない ブザー ヲ ヲ ヲ	

酸素ボンベをお備えの方は、**酸素ボンベに切り替えてください。**

流量設定を正しくやり直してください。

カニユーラ・延長用チューブのつぶれ、折れ曲がり直してください。

始動期間中の準備期間（酸素生成中）を示しています。運転スイッチを押してから45秒程度で、酸素の供給を開始します。その後、酸素濃度が所定の濃度になり、本装置が使用に適した時点で、お知らせランプが緑色に点灯します。3分程度お待ちください。

ブザーが鳴っている

ブザーが鳴っていない

マイルドサンソ 40i ご使用のしおり

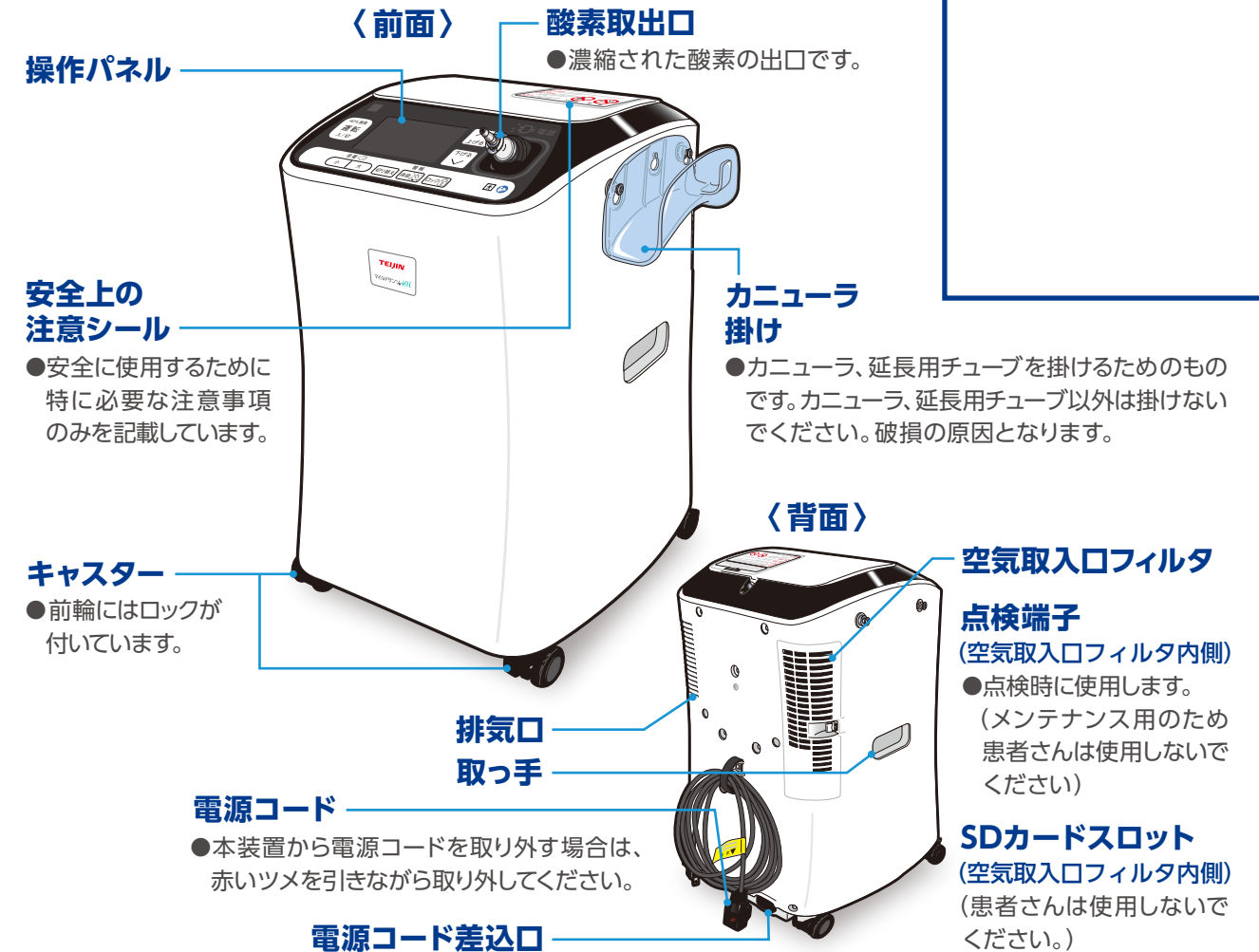
承認番号: 30300BZX00106000
製造販売業者: 帝人ファーマ株式会社

連絡先



警告

本資材は、取扱説明書の一部を抜粋したものです。医師の処方および指示に従い、ご使用前に取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。



警告

酸素は、それ自体は燃焼しませんが、**燃焼を助ける**ガス(支燃性ガス)です。酸素吸入中は高温の熱源や発火源(スパークを発するおそれのある電気機器等)、特に裸火(タバコ、ライター、ストーブ、マッチ、ロウソク、線香等)の周囲2m以内に近づかないでください。
* やけど、火災のおそれがあります。



酸素吸入を行っているときは、周りの人を含めて**禁煙**を守ってください。
* やけど、火災のおそれがあります。



外したカニユーラや延長用チューブを**裸火**の周囲2m以内に**近づけない**でください。
* やけど、火災のおそれがあります。



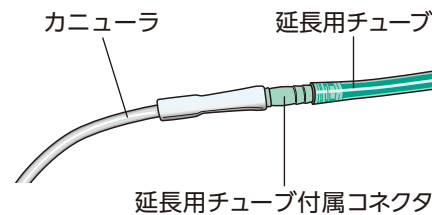
ご使用方法のポイント

カニューラ、延長用チューブの接続

- 1 カニューラを酸素取出口に取り付けます。

延長用チューブを使用する場合は、表紙の「連絡先」に連絡してください。

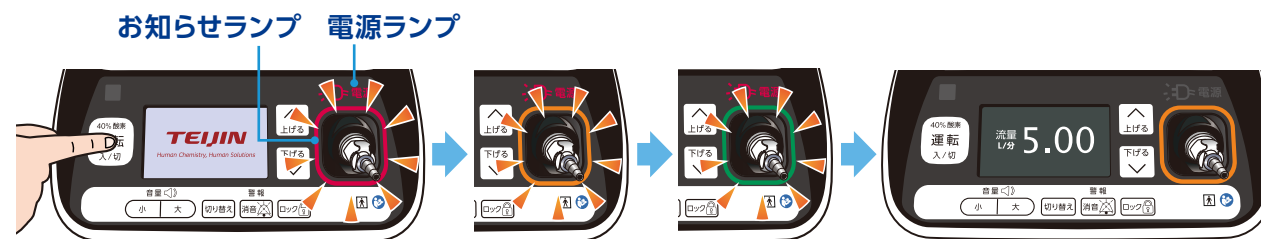
カニューラと延長用チューブの接続図



運転のしかた

● スタート

- 1 電源コードが本装置の電源コード差込口に差し込まれていることを確認します。
電源プラグが交流100Vのコンセントに差し込まれていることを確認します。
- 2 運転スイッチを0.5秒以上長押しします。
運転スイッチを入れたとき、「プープー」とブザーが3回鳴り、お知らせランプ(赤→黄→緑)と電源ランプ(赤)が点滅します。
電源ランプ(赤)が消え、お知らせランプが緑から黄に変わり、●「運転を開始します。火の気がないことを確認してください」と音声メッセージが流れ、酸素生成の準備状態となります。
続いて、現在の設定流量を知らせる音声メッセージが流れます。(例：●「設定流量は5リットルです」)



● 流量の設定

- 3 流量設定ボタンを押して医師の処方流量に合わせます。
設定が変更されると設定流量をお知らせする音声メッセージが流れます。(例：●「5リットルです」)

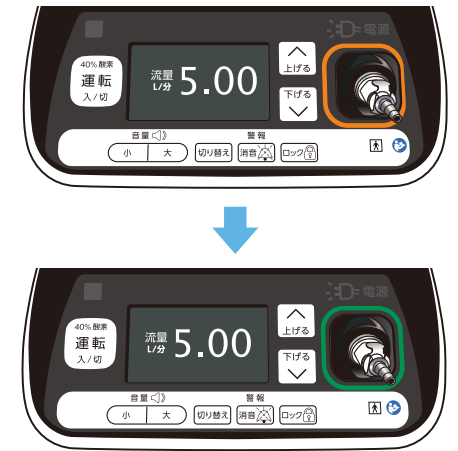


● 吸入の開始

- 4 運転スイッチを押してから45秒程度で酸素の供給を開始します。その後、酸素濃度が所定の濃度に達すると、お知らせランプが黄から緑に変わり、本装置が使用に適した状態に達したことを示します。

運転スイッチを入れてから本装置が使用に適した状態に達するまでの時間は全設定流量(0.25～5.00L/分)で3分程度です。

本装置は照度センサにより周囲の明るさを検知し、暗いときはお知らせランプ(緑)、設定流量表示が暗くなりますが異常ではありません。



- 5 カニューラを鼻に装着し、吸入を始めます。



停止のしかた

- 1 鼻からカニューラを外し、運転スイッチを1秒以上長押しして本装置を停止させます。
運転スイッチを長押しすると「ピー」とブザーが鳴り、●「運転を停止します」と音声メッセージが流れます。
運転スイッチを切った後、本装置は5～30秒で自動的に停止します。この間お知らせランプ(緑)が点滅していますが、必要な終了動作を行っているため、異常ではありません。

日常のお手入れのしかた

⚠ 警告

- 本装置を使用中にお手入れを行わないでください。
* 故障の原因となります。

- 本体の操作パネルおよび外装ケースのホコリ等の汚れを取り除くときは、次のものを使用して軽くふき取ってください。

- ・よく水をしぼった布
- ・家庭用の中性洗剤をつけたスポンジ

* 洗剤を使用した場合は水ぶきして洗剤が残らないようにしてください。

- 直接水や洗剤をつけないでください。

- しばらくご使用にならなかった本装置をご使用になるときは、使用前に本装置が正常に作動することを確認してください。



⚠ 注意

- 性能保証のため、6ヵ月に一度、本装置の点検、清掃を行いますのでご了承ください。
- お手入れ(洗浄、ふき取り)には、アルコール類、漂白剤、塩素を含んだ溶液を使用しないでください。
* 故障の原因となります。